

22 富樫 敬真

FW Cayman TOGASHI



目指すはホーム連勝のみ!

チーム、サポーターが一岩となり勝利を掴もう

連勝を目指してアウェイでのC大阪戦に臨んだ前節。結果的には0-1で惜敗したが、交代出場した選手が見せ場を作るなどポジティブ要素もあった。その中でも一番のニュースがMF中原輝の復帰。彼が入ことで攻撃のバリエーションが増え、さらに魅力的なサッカーを展開できる。

中3日という短いスパンで開催される今節の相手は、第10節のアウェイゲームで引き分けた柏。最近6試合は4連敗を含み未勝利となっているが、前節の京都戦は終了間際にMFマテウス サヴィオのゴールで引き分けに持ち込むなど粘り強さのあるチーム。彼やパリ五輪代表を狙うFW細谷真大などスピードやテクニックのある選手を前線に揃える。彼らを生かすためにロングボールも使ってくるが、柏のそうした狙いを封じるためには、サガン鳥栖には試合の主導権握り続けることが求められる。

ここ2試合途中出場しているFW富樫敬真は「守備組織がしっかり

している」と柏の印象を話し、「常に相手の嫌がることをやり続けて、自分たちの流れの時間を多くして先制したい」と話した。また、今季初のホーム・駅前不動産スタジアムでのゴールについて、「取ります!」と強い意志を示した。ホームでの2試合連続ゴールを狙うMF長沼洋一は「試合自体は悪くなかった。最後の精度を上げていくことが大事」と前節のC大阪戦を振り返り、「勝ちます。ゴールを取れるようにがんばります」と今節の勝利に向けて気持ちを込めた。柏のスタイルを考えると今節はボールを保持できる展開になるだろう。そこからどうゴールを奪うかがポイント。鳥栖最大の武器であるFWマルセロ ヒアンの高い決定力を引き出すためには、富樫や長沼のプレーが重要になる。彼らのチャンスメイクが勝利への第一歩だ。

厳しい日程の中、ホーム連勝に向けて戦う鳥栖。それを後押しし、勇気を与えるのは鳥栖サポーターの熱い声援しかない。チームとサポーターが一岩となって90分間戦い抜き、柏から勝点3を掴み取ろう!



88 長沼 洋一

MF Yoichi NAGANUMA



チケットの購入はコチラ



NEXT HOME GAME

VS ガンバ大阪

2024明治安田J1リーグ 第23節 @駅前不動産スタジアム

7.14 [日] 19:00 KICK OFF



©2022 GAMBA OSAKA CO., LTD.

NEXT AWAY GAME

VS 横浜F・マリノス

2024明治安田J1リーグ 第16節 @ニッパツ三ツ沢球技場

7.3 [水] 19:00 KICK OFF



©1992 Y.MARINOS



VS 横浜FC



©1999 YOKOHAMA FULLER SPORTS CLUB

7.10 [水] 18:30 KICK OFF

天皇杯 JFA 第104回全日本サッカー選手権大会 3回戦 @ニッパツ三ツ沢球技場